

# 第73期 中間株主通信

平成25年4月1日～平成25年9月30日

証券コード：1869

**名工建設株式会社**

MEIKÔ CONSTRUCTION CO.,LTD.

## ごあいさつ

株主の皆様には平素より格別のご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループの第73期第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）の営業の概況につきまして、ご報告させていただきます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や日銀による金融政策等により、円安・株高が進行し、企業収益や個人消費が改善に向かうなど景気回復の兆しが見えてきました。一方、中国経済の鈍化や米国金融政策等の下振れリスク懸念等もあり、景気の先行きは不透明な状況となっております。

建設業界におきましても、オリンピック招致・東日本大震災による復興の需要拡大は期待されるものの、建設資材の調達難や価格の上昇等が懸念され、先行きは依然厳しい環境にあります。

このような情勢下、当社グループは、安全と品質確保並びに技術力の向上を重点に事業活動を積極的に進めました結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、**売上高**は35,621百万円（前年同期比4,298百万円増加）となりました。利益におきましては、**営業利益**が681百万円（前年同期は228百万円の営業損失）、**経常利益**は801百万円（前年同期は115百万円の経常損失）で**四半期純利益**は511百万円（前年同期は114百万円の四半期純損失）となりました。

また通期の見通しについては、下記の通りであります。

受	注	高	1,000億円
売	上	高	800億円
経	常	利	21億円
当	期	純	11億円

株主の皆様におかれましても、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

野田豊範

平成25年11月

# 第2四半期決算の概況

## 四半期連結貸借対照表の要旨

(平成25年9月30日現在)  
(単位 百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	40,668	流動負債	30,623
		固定負債	7,883
固定資産	24,292	負債合計	38,506
		純資産の部	
		科目	金額
有形固定資産	9,261	株主資本	22,365
		その他の包括利益累計額	3,961
無形固定資産	480	少数株主持分	126
投資その他の資産	14,550	純資産合計	26,453
資産合計	64,960	負債純資産合計	64,960

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書の要旨

(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)  
(単位 百万円)

科目	金額
売上高	35,621
売上原価	32,593
売上総利益	3,027
販売費及び一般管理費	2,346
営業利益	681
営業外収益	174
営業外費用	54
経常利益	801
特別利益	299
特別損失	251
税金等調整前四半期純利益	849
法人税等	342
少数株主損益調整前四半期純利益	506
少数株主損失(△)	△4
四半期純利益	511

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ポイント

### ・貸借対照表

- ・資産の部は不動産売却等による現預金残高と株価上昇による投資有価証券の残高が大幅に上昇したこと等により、前年同期比8,529百万円増加の64,960百万円となりました。
- ・負債の部は不動産売却等により、借入金は前年同期比693百万円減少しました。
- ・純資産合計は有価証券評価差額金が前年同期比3,203百万円増加したこと等により前年同期比4,649百万円増加の26,453百万円となりました。

### ・損益計算書

- ・売上高は、期初の繰越工事高が前年より84億円多かったため、完成工事高が増加したこと、兼業事業売上高が販売用不動産売却により、117百万円増加しましたので前年同期比13.7%増加の35,621百万円となりました。
- ・利益面では売上増、工事利益率の改善、販売用不動産売却による兼業利益の増加、一般管理費の抑制等により、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前年同期に比べ増加いたしました。

## 財務ハイライト

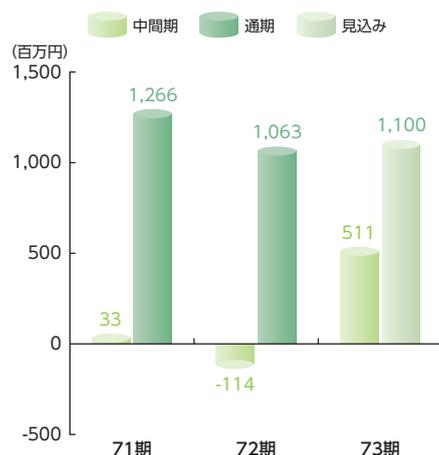
### ●受注高



### ●売上高



### ●当期純利益



## TOPICS

### 職場体験学習を行ないました。

平成25年6月5日に岐阜県飛騨市立古川中学校の生徒10名が当社の枇杷島社屋に職場訪問に訪れました。始めに建設業とはどのような職業なのか、名工建設はどんな仕事をしているのかを説明しました。その後、現在施工中の新川東部下水道水処理施設築造工事を見学に行きました。普段入ることのできない工事現場を見学できるとあって、それまで少し緊張した面持ちでしたが、笑顔がみられ少し和らいだ様子でした。工事現場では初めて間近で見る大きなクレーンに驚くなどとても貴重な体験になったのではないかと思います。

また生徒からは多くの質問があり、建設業に少し興味を持っていただけたかと感じました。今後もこのような活動を通じて地域の皆様に貢献していく所存です。



## 主な今期の施工物件

### ● 土木



紀伊本線大口Bv新設  
(三重県北牟婁郡)



市道桶狭間勅使線第2号道路改良工事 (PC桁製作架設工)  
(愛知県名古屋)



中川護岸耐震補強工事 (その19)  
(東京都葛飾区)

### ● 建築



株式会社ポッカコーポレーション名古屋工場新工場増築工事  
(愛知県北名古屋)



社会福祉法人 山代温泉福祉会 開陽保育園 新築工事  
(石川県加賀市)



(仮称) 西宮市与古道町計画新築工事  
(兵庫県西宮市)

## 役員及び株式の状況

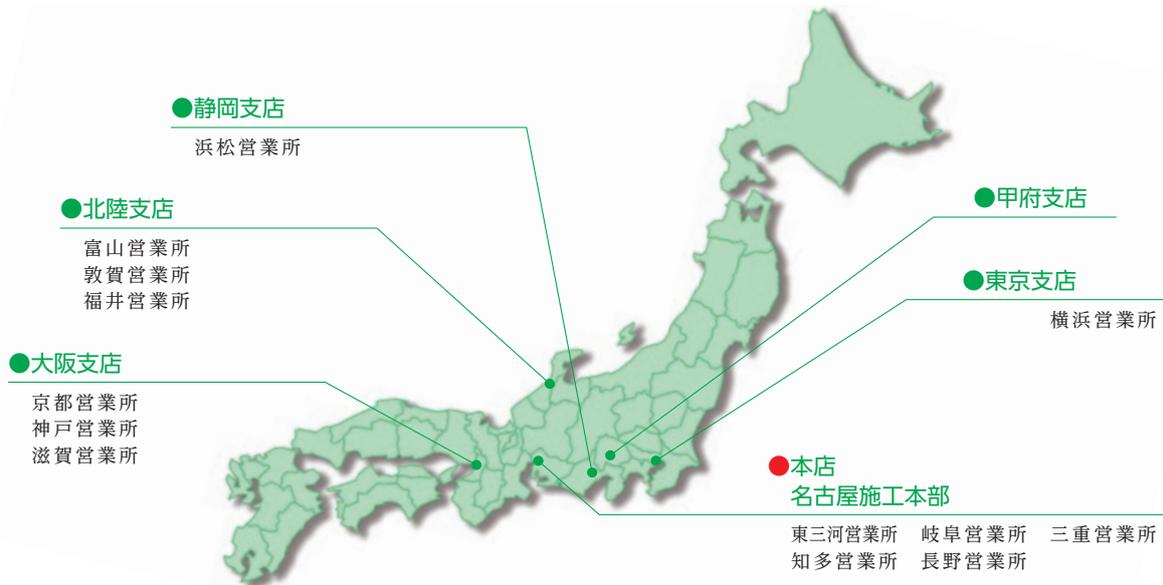
取締役及び監査役 (平成25年9月30日現在)

代表取締役社長	野田 豊範
取締役	加藤 雄三
取締役	筑摩 榮
取締役	甲坂 友昭
取締役	佐藤 武男
取締役	中村 清貴
取締役	岡田 裕輝
取締役	里川 幸夫
常勤監査役	山下 啓二
常勤監査役	永田 修嗣
監査役	福本 豊
監査役	山田 雅雄

## 会社概要

- 商号  
名工建設株式会社
- 英文商号  
MEIKÔ CONSTRUCTION CO.,LTD.
- 設立  
昭和16年6月28日
- 資本金  
15億9,450万円
- 発行済株式数  
27,060千株
- 従業員数(連結)  
1,396名(平成25年9月30日現在)
- 本店所在地  
名古屋市中村区名駅一丁目1番4号  
JRセントラルタワーズ34階

## 営業所一覧



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先)  
(電話照会先)

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

公告の方法

電子公告の方法により行います。  
ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。  
電子公告掲載URL  
<http://www.meikokensetsu.co.jp/koukoku/index.html>

## お知らせ

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

